

公益社団法人那覇市シルバー人材センター 令和元年度事業計画

【事業概要】

平成 31 年度の政府経済見通しによると、平成 31 年度は消費税の引き上げが 10 月に予定されているが、政府においては、引き続き経済回復基調がつづくよう、当初予算等の財政政策によって、雇用・所得環境の改善を図っていく。

これによって、我が国経済の好循環が更に進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれるとされています。

沖縄県内においても、景気回復により、観光業、小売業、建設業などの県内各産業において、人手不足が大きな課題とされております。

近年、地域社会で、シルバー人材センターに期待されております、高齢者の 1 人世帯等の生活支援、子育て世代の育児支援などとともに、こうした県内中小企業等における深刻な人手不足などにも対応していきたいと考えております。

こうした地域における様々な課題に、シルバー人材センターが積極的にかかわっていくことによって、会員の生きがいくつくりにも繋がっていくものと考えます。

しかしながら、近年、全国的にシルバー人材センターの新規加入の会員が減少傾向にあり、こうした地域の課題に積極的に取り組んでいくためにも、会員の拡大がより一層重要となってきております。

併せて、「魅力あるシルバー人材センター」の組織づくり、女性会員の拡大と横の連携の強化、ボランティア活動の活性化など、個別の課題にも取り組んでまいります。

平成 31 年度は、第三次中期事業計画（3 年間）の 2 年目の年度であり、シルバーの基本理念である「自主、自立、共働、共助」を堅持しながら、中期事業計画に掲げた基本方針等に沿って業務を進めてまいります。

1 基本方針

- ① 高齢者の社会参加を促進するため、高齢者の入会促進と就業機会の確保、拡大を図る。
- ② 安全・適正就業を推進し、魅力あるシルバー人材センターの実現に努める。
- ③ 組織体制の強化及び財政基盤の強化に努める。
- ④ 公益法人として、公益目的事業の推進に努める。
- ⑤ ボランティア活動による地域社会への貢献に努める。

2 数値目標

- ① 会員数 931 名
- ② 就業率 70.7%
- ③ 就業延人員 88,800 人
- ④ 派遣事業延人員 1,150 人
- ⑤ ボランティア参加人数 延べ 450 名

3 実施計画

(1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

①受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した仕事を、家庭、民間事業所、官公庁等から引き受け、登録した高齢者に対して、請負又は委任の形式により提供する。

②独自事業

地域から仕事を受託するだけでなく、高齢者の就業機会を広げるため、高齢者が独自の創意と工夫による事業を行う。

(2) 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

①有料の職業紹介事業

雇用による臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために有料の職業紹介事業を行う。

②一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

派遣による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために一般労働者派遣事業を行う。

(3) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

就業上必要な知識、技能を就業意欲のある高齢者に付与することにより、実際の就業に結びつけるとともに、より広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り活力ある地域社会づくりに寄与する。

(4) 上記 (1) ～ (3) の事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

①普及啓発

シルバー事業の市全域への周知、浸透を図るとともに、高齢者自身のシルバー事業に対する意識啓発を行う。

- ・普及活動月間の設定、啓発活動（10月）
- ・会報誌「あかぎ」の会員、関係機関への配布によるシルバー事業の普及啓発
- ・普及活動事業における会員と市民、一般高齢者との交流活動

②安全・適正就業の推進

高齢者が自らの健康保持と安全の確保を図りながら、センターから提供され

た仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発を行う。

- ・安全・適正就業推進員による指導、点検、現場巡回パトロール
- ・安全・適正就業推進委員会の組織的活動による事故防止対策の強化
- ・安全・適正就業推進大会の開催（7月）
- ・健康管理、事故防止講習会の開催
- ・「安全朝礼の日」の実施（毎月第1月曜日）
- ・長期就業の是正、公平な就業機会の提供、適正就業の円滑な推進

③調査研究

事業実績を集計するほか、時代の要請に対応した事業展開を図るための調査研究を行う。

- ・シルバー事業運営等に関する調査研究の実施

④就業分野の開拓・拡大

地域の一般家庭、事業所、官公庁を訪問し、高齢者に相応しい仕事を積極的に開拓するとともに、高齢者の就業能力や経験を把握分析し、地域ニーズに対応する仕事の提案などを行う。

- ・役員による事業所開拓訪問
- ・就業開拓員による一般家庭、事業所開拓訪問
- ・会員のロコミ運動強化と会員紹介就業開拓の推進
- ・センターホームページ、メディア等の活用による就業開拓

⑤企画提案方式による事業

地域社会における生活援助のニーズに対応する為、那覇市と連携した在宅の高齢者一人暮らし世帯への生活支援事業の展開により、地域力を活かした支えあいのある環境づくりを目指す「いきいき地域サポート事業」を行う。

- ・高齢者一人暮らし世帯（介護保険適用外）の軽易な日常生活の援助事業を実施し、高齢者の健康維持を推進する。

⑥相談・情報の提供

入会を希望する高齢者を対象に説明会を実施し、高齢者からの相談に対応するほか、雇用、就業等に係る相談、情報の提供を行う。

- ・入会説明会の実施
- ・就業相談日の実施

⑦社会活動の推進

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に「できることを」「できる範囲で」行う社会参加活動を一般市民と連携して実施し、社会参加活動の機会を提供する。

- ・10月のシルバーの日のボランティア活動
- ・協働のまちづくり等行政機関と連携したボランティア活動